



## 44 回生卒業生による進路講演会

3月15日(水) 44 回生の4名が来て、入試に関すること、モチベーションの保ち方など、話をしてくれました。

梅川 里緒 (うめかわ りお) 【関西学院大/社会/社会】一般

学校型推薦(旧公募推薦)でひとつおさえてから、一般でどうしても入りたかった関学を受験。違う学部も含めて5回受けた。自分に合うやり方を見つけてほしい。

オープンキャンパスでもらえる関学の過去問をもとに、正答率が6割以上あるものを重点的に勉強した。

英語：大学によって傾向が違うので、注意

国語：マドンナ古文常識

世界史：Youtube 佐藤幸夫(代々木ゼミナール講師)チャンネル おすすめ！！

大木 美南 (おおき みなみ) 【関西大/商/商】一般

学校型推薦(旧公募推薦)でひとつおさえてから、関大を受験。受験勉強を始めたのは高校3年の夏から。

受験は個人戦のように見えるけど、団体戦。人に頼ってほしい。

勉強するときはメリハリが大切。夏休みなど長い休みのときは、1日非日常をはさんで切り替えてからやるといい。

世界史：なめてかからないこと！年号がとても大事！！授業の中で理解できることは授業の中で済ませる。Youtube 玉先生 おすすめ！！流れを予習してから授業を受けるといい。

宮武 佳蓮 (みやたけ かれん) 【関西学院大/総合政策】推薦：学部特色型選抜

推薦を受けてみようと思う材料が自分にはいろいろあったのが大きかった。推薦は、軽い気持ちで臨めるものではないので、何をやりたいか、大学でどういうことを学びたいかをしっかり決めて、挑んでほしい。

関学の学部特色型選抜は1次試験で日本語の小論文と英語の試験、2次試験で5分スピーチと面接がある。英語はそこまででもないけど、小論文は難しかった。

苦しいこともあったけど、一般までがんばってよかった。とても充実していた。受験を乗り越えて、自分に自信がついたし、クラスみんなのあたたかさを改めて感じた。生活のリズムを崩さず、短時間集中でやったほうがいい。

英語：単語はとにかく早くからやる！リスニングは自分が楽しめるものもよい。

国語：古文の単語をしっかり覚える。現代文は解答根拠の文に線を引いて選択肢とどう違うかを考える練習を繰り返す。

世界史：流れをおさえることが大事。あとからつめようというのはダメ。東進の一問一答。

## ☆スマホの取り扱い方

スマホを触れない環境に身を置いて（塾の自習室や学校の図書室など）使わないようにする！気持ちでどうにかするのはムリ。「システム」を作る。

### 44 回生 LAC 担任 竹森先生

基本は一般入試までがんばるつもりで！

人としての **respect** は絶対に忘れないでほしい。

自分で調べて、情報をしっかり集めることが大事。どんなやりかたが自分に合っているか、情報を集めたら自分が勝負できる入試方法が見つかるはず。そのために春休み中にぜひオープンキャンパスに行くことをおすすめします。

受験生がよく「12 時間勉強しました」と言っているけど、やるべきことが明確になれば、それをやっただけで 12 時間経っているもの。なんなら足りないくらい。自分がやらないといけないことをできるだけ早く見つけてほしい。